

大俣小だより

「気付き・考え・行動し、話し・伝える」児童の育成

1月号



3学期始動！「たんぽぽの3つの力」で幸せの種まきを

新しい年、そして締めくくりの3学期が始まりました。始業式では、子どもたちに「たんぽぽの3つの力」の話をしました。

- ・粘り強く（たんぽぽの根のように）
- ・明るく前向きに（たんぽぽの花のように）
- ・まわりを幸せに（たんぽぽの花言葉のように）

私の問いかけに「はい！」と体育館中に響きわたった元気な返事から、子どもたちの強い気持ちが伝わってきました。



未来を創る学び

今月は、子どもたちが「持続可能な社会の創り手」として成長するための授業が目白押しでした。

○地球の未来を考えるSDGsについての授業

5・6年生が、プロジェクト・ワイルドという環境プログラムのファシリテーターから、持続可能な社会について学びました。「自然や環境のために行動できる人」を育成することを目的とした環境ワークショップを経験しました。



○キッズ野菜ソムリエ、まるごと料理体験

6年生が大根を主役にした料理に挑戦しました。「大根めし」や「豚汁」など、捨てる部分なく大根を使いきっての料理に驚いていました。また、自分たちが調理した味は格別だったようで、笑顔あふれる時間になりました。



○巣箱づくり

6年生が、地域の老人会や野鳥の会の皆様にご協力をいただき、巣箱を製作しました。徳島の自然を守る大切さを実感した貴重な時間になりました。

○足もとから始めるSDGs

「使用済み・期限切れカイロ」の回収を通じて、SDGsについても考えています。3月まで回収ボックスを設置しています。ご家庭に眠っているカイロがあれば、ぜひご協力ください。



2月1日は学習発表会！

現在、体育館からは毎日元気な大きな声が聞こえてきます。会場設営も完了し、練習もいよいよ大詰めになってきています。子どもたちの姿を見ていると、本番への期待が膨らみます。

子どもたちが一生懸命に作り上げる「最幸」の舞台を、ぜひ楽しみにしていてください。